

2026 年 9 月 30 日

めぶきフィナンシャルグループにおける信託業務の連携開始について ～常陽銀行のお客さまへの遺言信託・遺産整理サポート体制の強化～

めぶきフィナンシャルグループ（社長 秋野 哲也）は、創立 10 周年を契機としたシナジー創出に向け、常陽銀行が足利銀行の信託契約代理店となり、遺言信託・遺産整理業務で連携を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

当社グループは、第 4 次グループ中期経営計画に掲げる「人生 100 年サポート」のもと、生涯にわたりお客さまに寄り添うサービスの拡充を図っております。本連携は、多様化する相続・資産承継に関するニーズに応えるため、両行のノウハウとネットワークを生かし、グループ一体でお客さまの課題解決にきめ細かく対応する体制を整えるものです。

今後もグループのシナジーを最大限に発揮し、お客さまの大切な資産や思いを次世代へつなぐ、付加価値の高いウェルスマネジメントサービスの提供に努めてまいります。

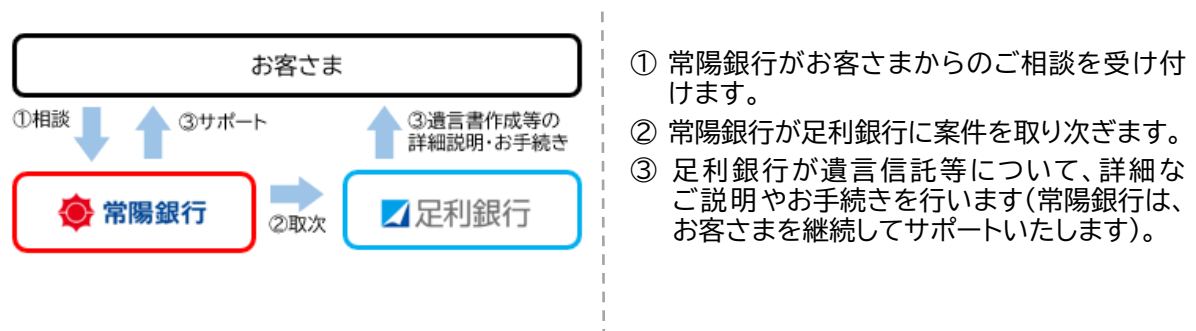
記

1. 連携の背景

これまで常陽銀行では、お客さまの遺言信託や遺産整理業務といった資産承継に関するご相談に応じ、外部の信託会社等と連携しながら対応してまいりました。このたび、相続・資産承継分野でのグループ連携を一層強化するため、2019 年から遺言信託・遺産整理業務を取り扱い、遺言書の作成から執行まで対応できる体制を有する足利銀行の機能を活用し、グループ内で一貫したサポートを提供する体制を整えることとしました。

2. 連携内容

常陽銀行は、足利銀行の信託契約代理店として、遺言信託・遺産整理業務の取り扱いを開始します。これにより、常陽銀行と足利銀行が一体となって相続・資産承継に関するご相談に応じ、円滑な資産承継を支援するとともに、相続手続きに関する不安の軽減や、お客さまの思いを次世代へつなぐ取り組みを進めてまいります。



3. 連携対象店（常陽銀行）

下館支店、古河支店、下妻支店、結城支店、小山支店、宇都宮支店、真壁 RS
岩瀬支店、岩井支店、古河東支店、三和支店、境支店、真岡支店、総和 RS
八千代 RS、協和 RS、明野 RS、小山東 RS、栃木 BS

※RS（リテールステーション）、BS（ビジネスステーション）

対応エリア・店舗は順次拡大する予定です。

4. 連携開始日

2026 年 10 月 1 日（木）

以 上

